

便秘症の新しい薬「AJG555」と 大腸内視鏡検査について

EA ファーマは、慢性便秘症治療薬として開発中の **AJG555**（一般名：ポリエチレングリコール製剤）について、国内での製造販売承認申請を行ったと発表しました。



AJG555 は、EA ファーマがオランダ・Norgine 社から導入した経口の慢性便秘症治療薬。腸管内の浸透圧制御を行うことで排便を促します。同剤は、欧州を中心に「MOVICOL」の製品名ですでに販売されています。



なお、同種のポリエチレングリコール製剤は、小児においては英 NICE (National Institute for Health and Care Excellence) のガイドライン、成人においては世界消化器病学会 (World Gastroenterology Organisation) のガイドラインなどで使用が推奨されています。



便秘薬の使用にあたっては、大腸内視鏡検査により、「大腸がんなどの器質的疾患による便秘」を除外する必要があります。

